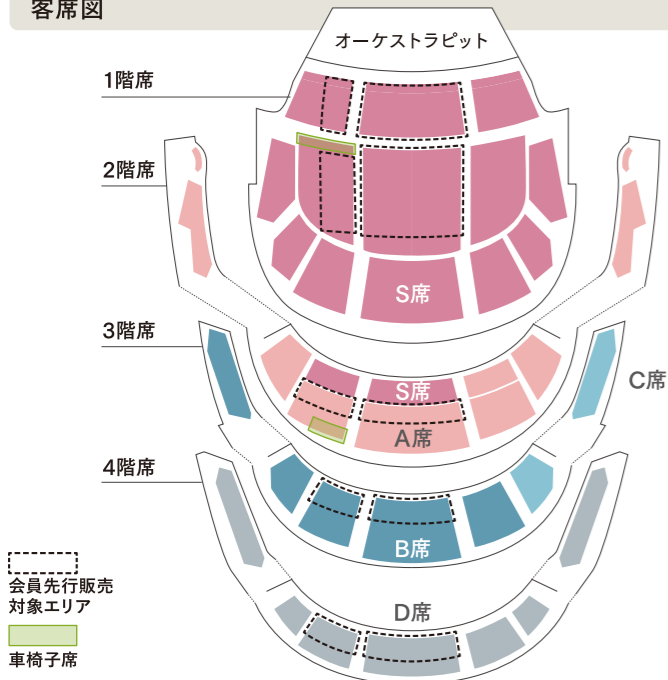


客席図



チケット料金 (全席指定・税込)

〈3月7日(金)公演〉

- S席 14,000円 ペアS席(平日) 26,000円
A席 11,000円 ペアA席(平日) 20,000円
B席 8,000円 C席 6,000円 D席 5,000円
U25 各席 2,000円 (S席を除く)

〈3月9日(日)公演〉

- S席 14,000円 ペアS席(休日) 27,000円
A席 11,000円 ペアA席(休日) 21,000円
B席 8,000円 C席 6,000円 D席 5,000円
U25 各席 2,000円 (S席を除く)

※U25:1999年以降にお生まれの方(未就学児を除く)であれば学生に限らずご購入いただけます(オンライン購入可能)。

お得なチケット情報 気軽にオペラ鑑賞にお越しいただけるよう平日ペア割、休日ペア割料金を設定しました。また、1999年以降にお生まれの方(未就学児を除く)は、お得なU25料金でご入りいただけます。ぜひご利用ください!

①プラザメンバーズ抽選先行販売

抽選受付期間 2024.9.28(土) 10:00 ▶ 2024.10.9(水) 23:59

抽選日 2024.10.15(火)

※各公演4枚までお申し込みいただけます。※お席は全て指定エリア内での抽選となりますので、ご希望に添えない場合がございます。

②プラザメンバーズ先行販売

2024.10.19(土) 10:00~ ※各公演4枚までお申し込みいただけます。※①で販売済のお席以外、全席からご選択いただけます。

③一般販売

2024.10.26(土) 10:00~ ※各公演4枚までお申し込みいただけます。※①、②先行販売で売り切れた場合は、一般販売はございません。

チケット取扱い

- 札幌市民交流プラザメンバーズサイト
札幌市民交流プラザ チケットセンター
道新プレイガイド
Kitaraチケットセンター
セイコーマート店内マルチコピー機
チケットぴあ
ローソンチケット

※ご購入方法によって手数料がかかる場合や、座席をお選びいただけない場合がございます。また、プレイガイドにより取扱終了日が異なります。

札幌市民交流プラザメンバーズ 会員募集中!

- メンバーズサイト
「札幌市民交流プラザメンバーズ」事務局

Kitara x hitaru

オペラを"はしご"キャンペーン

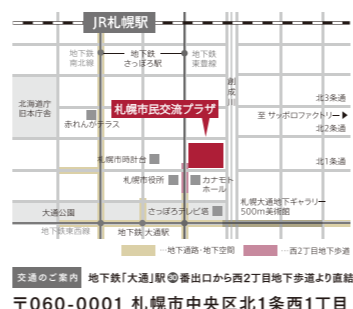


2024年12月~2025年3月の期間で札幌コンサートホール Kitaraと札幌文化芸術劇場 hitaruで開催される4つのオペラ・声楽公演を2公演以上鑑賞して、素敵なプレゼントをGETしよう!

前の対象公演は……2025年2月16日(日)札幌コンサートホール Kitara 小ホール(ハンガリーの俊英たちV)トボランスキー・ラウラ ソプラノリサイタル

hitaru オフィシャルスポンサー

ニトリ、アイングループ、イオン北海道、札幌中病院、富士メガネ、CO・OP共済、札幌丸井三越、中央病院、北星学園大学、北海道ココ・コアラボトリング、北海道新聞社、ホテルモントレグループ、練成会グループ



札幌文化芸術劇場 hitaru SAPPORO CULTURAL ARTS THEATER



hitaruオペラプロジェクト

モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」 W.A.Mozart

Don Giovanni



喜劇か、悲劇か—

その男の欲望は誰にも止められない。

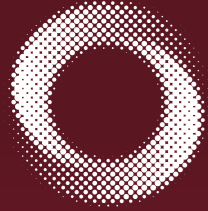
札幌文化芸術劇場 hitaru 全2幕/イタリア語上演/日本語字幕付

指揮・フォルテピアノ:園田 隆一郎
演出:粟國 淳
管弦楽:札幌交響楽団
合唱:hitaruオペラプロジェクト
「ドン・ジョヴァンニ」合唱団

2025.3.7(金) 17:00開場 18:00開演
2025.3.9(日) 13:00開場 14:00開演

March 7 Friday, 2025, 5:00 p.m. Open, 6:00 p.m. Start & March 9 Sunday, 2025, 1:00 p.m. Open, 2:00 p.m. Start
上演予定時間 約3時間30分(休憩を含む) Running time is approx. 3 hours and 30 mins including intermission

主催:札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)
協力:一般社団法人北海道二期会、NPO法人札幌室内歌劇場、LCアルモニカ、札幌オペラシンガーズ、札幌大谷大学、北海道教育大学
後援:札幌市、札幌市教育委員会



hitaru
OPERA
Project

hitaruオペラプロジェクトについて

札幌文化芸術劇場 hitaru (公益財団法人 札幌市芸術文化財団) が、地元のオペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、hitaruを舞台としたオペラ作品を創造・発信するプロジェクト。2021年にはhitaruオペラプロジェクトのプレ公演として、ブッチーニ作曲 オペラ「蝶々夫人」を一般社団法人 北海道二期会との共同主催で上演し、2023年2月26日・28日にはモーツァルト作曲 オペラ「フィガロの結婚」(指揮/奥村 哲也、演出/三浦 安浩)で、記念すべき第1回公演の幕が上がりました。そして、第2回となる今回の公演では、国内外のオペラで注目を集める園田 隆一郎の指揮、粟國 淳の演出で、モーツァルトの名作オペラ「ドン・ジョヴァンニ」をお届けします。地元が誇る札幌交響楽団が織りなす美しいオーケストラに彩られた、北海道ゆかりのキャスト・合唱の活躍にご期待ください。



Conductor

指揮・フォルテピアノ/園田 隆一郎
Ryuichiro Sonoda

ボローニャ歌劇場、トリエステ歌劇場などを指揮し、国際的な活動を展開する気鋭の指揮者。2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間「トスカ」を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団「ラ・ボエーム」を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザ



Director

演出/粟國 淳
Jun Aguni

東京生まれローマ育ち。ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院でヴァイオリンと指揮法を学ぶ。オペラの演技・演出法をM.ゴヴォーニに師事。新国立劇場ではF.ゼッフィレリ、L.ロンコーニなど巨匠達の演出助手を務めた。98年から文化庁派遣芸術家

在りのロッシーニ・オペラ・フェスティバル「ランスへの旅」を指揮し、その後も国内外のオペラへの出演やオーケストラとの共演を重ねている。また、数々の歌手とのコンサートにおいて共演ピアニストとしても評価が高い。東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学大学院を修了。遠藤雅古、佐藤功太郎、ジェイムズ・ロックハートの各氏に師事。その後、イタリア、シエナのキジアーナ音楽院にてジャンルイジ・ジェルメッティ氏に師事。2002年よりローマに留学。ペーザロでロッシーニの権威アルベルト・ゼッダ氏に師事したのをきっかけに、ヨーロッパ各地で数々の作品を学ぶ。2024年度は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室「トスカ」、東京文化会館オペラBOX「トスカ」、藤沢市民オペラ「魔笛」、びわ湖ホール「三文オペラ」などのオペラ公演やオーケストラ演奏会への出演が予定されている。2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。

外研修員として渡伊、H.ブロックハウスのもとで研鑽を積んだ後、P.ファッジョーニ、A.ファッシーニなどの片腕としてヨーロッパを拠点に活躍。97年藤原歌劇団公演「愛の妙薬」で演出家デビュー。びわ湖ホール、二期会、神奈川県民ホール共同制作「トゥーランドット」「アイダ」「オテロ」、東京二期会「仮面舞踏会」、あいちトリエンナーレ「ホフマン物語」、藤原歌劇団「ファルスタッフ」「ノルマ」、日生劇場オペラ「アイナダマール」(日本初演)「セビリアの理髪師」、紀尾井ホールバロックオペラ「オリンピアード」など多数の作品を手がける。海外ではサッカリ・ヴェルディ劇場「アンドレア・シェニエ」「エルナーニ」、スロベニア国立マリボール歌劇場「ホフマン物語」を演出している。11年度エクソンモービル音楽賞奨励賞を受賞。新国立劇場では「ラ・ボエーム」「セビリアの理髪師」「おさん」「フィレンツェの悲劇/ジャンニ・スキッキ」「チェレントラ」、小劇場オペラ「外套」を演出。現在、日生劇場芸術参与、新国立劇場オペラ研修所プログラムアドバイザー兼アルテ・シェニカ講師。

Story ストーリー

—— 第1幕 ——

漁家として名をはせるスペインの貴族ジョヴァンニは、女性とあらば老若問わず口説いては関係を持ち、従者のレポレッコに女性の名を記録させている。その夜も正体を隠して騎士長の娘アンナの部屋に忍び込んでいた。助けを求めるアンナの声に騎士長が駆けつけ、ジョヴァンニに斬りかかるが、逆に殺されてしまう。父親を亡くしたアンナを婚約者のオッターヴィオが慰めるが、アンナは父を殺した男に対する復讐を訴える。

現場を逃れたジョヴァンニは、かつて裏切った女性エルヴィーラに再会する。神聖な結婚の誓いを破ったと責める彼女をあしらい、レポレッコを盾にして逃げ出す。エルヴィーラから逃れたジョヴァンニは、村人たちの結婚式に姿を現す。花嫁のツェルリーナを誘惑しようと、花婿のマゼットを脅して彼女を連れ出すが、駆けつけたエルヴィーラが花嫁を救い出す。ジョヴァンニは村人たちを屋敷に招待し、祝宴の騒ぎを利用して、なおも花嫁を誘惑しようと目論む。

一方アンナは、友人を装うジョヴァンニの口調から、父親殺しの犯人が彼であることを確信する。彼女は婚約者オッターヴィオと、彼の悪業を訴えるエルヴィーラとともに、ジョヴァンニの正体を探るべく仮面をつけて祝宴に潜入する。

踊りの最中にツェルリーナの悲鳴を聞いた三人は、彼女を助け出し、仮面を外してジョヴァンニを告発する。彼はレポレッコに罪を着せようとするも果たせず窮地に陥るが、騒ぎに乗じて祝宴から逃げ出す。

—— 第2幕 ——

身分を偽ってエルヴィーラの侍女を誘惑しようと、ジョヴァンニはレポレッコと服を交換する。従者姿のジョヴァンニは、自分に仕返ししようとするマゼットと村人たちに出くわすが、レポレッコのふりをしてマゼットを痛めつける。

貴族姿でエルヴィーラと逢引きすることになったレポレッコは、アンナとオッターヴィオに出会い、さらにマゼットとツェルリーナと鉢合わせする。ジョヴァンニと間違えられ、制裁されそうになるが、正体を明かして許しを乞い、その場を逃げ出す。

ジョヴァンニは、騎士長が葬られた墓場でレポレッコと再会する。侍女を誘惑した顛末を語る彼に、騎士長の石像が突然話しかける。恐れおののくレポレッコをよそに、ジョヴァンニは石像を晩餐に招待する。

楽団を招き晩餐を楽しむジョヴァンニのもとをエルヴィーラが訪れ、生き方を改めてほしいと懇願する。彼女を無情に追い払うと、騎士長の石像が登場する。何食わぬ顔で食事を勧めるジョヴァンニに、石像は悔い改めるよう求める。かたくなに拒否し続ける彼に、「時間切れだ」と言い放ち、石像は姿を消す。そのとたん、ジョヴァンニは業火に包まれ、地獄に引きずりこまれる。アンナ、オッターヴィオ、エルヴィーラ、ツェルリーナ、マゼットが駆けつけ、隠れて一部始終を見ていたレポレッコの説明で、ジョヴァンニが地獄に落ちたことを知る。一同は、それぞれがこれから歩む道を示唆し、「これが悪漢の末路だ」と警句を唱える。

あらすじ/本谷 麻子

Cast キャスト



ドン・ジョヴァンニ/栗原 峻希
Don Giovanni, Takaki Kurihara



騎士長/大塚 博章
Il Commendatore, Hiroaki Otsuka



ドンナ・アンナ/針生 美智子
Donna Anna, Michiko Hariu



ドン・オッターヴィオ/荻原 孝弥
Don Ottavio, Takaya Ehara



ドンナ・エルヴィーラ/倉岡 陽都美
Donna Elvira, Hitomi Kuraoka



レポレッコ/岡元 敦司
Leporello, Atsushi Okamoto



マゼット/栗野 伶惟
Masetto, Rei Awano



ツェルリーナ/高橋 茉椰
Zerlina, Maya Takahashi

管弦楽/札幌交響楽団 Orchestra, Sapporo Symphony Orchestra

■合唱:ソプラノ/相原 智佳、小玉 智子、道佛 実来、永瀬 明来、中駄 美花、松元 愛 アルト/上坂 美穂子、上田 直美、佐藤 希、佐藤 有香、菅原 淳子、本間 南海 テノール/青山 壮汰、油谷 一徳、伊藤 豪敏、河島 雅生、清野 瑞羅生、本田 義裕 バス/大野 祐司、桑嶋 祐輔、遠山 宙斗、永吉 陸人、藤原 十蔵、村山 武来

■振付/高橋 宏尚、雨森 景子(AT Ballet Academy)

■合唱指揮/加納 明洋

■カヴァーキャスト:大野 浩司(ドン・ジョヴァンニ)、増田 享子(ドンナ・アンナ)、長倉 駿(ドン・オッターヴィオ)、石岡 幸恵(ドンナ・エルヴィーラ)、三輪 主恭(レポレッコ)、小野寺 陸(マゼット)、金井 知那美(ツェルリーナ)

■アンダースタディ:村山 武来(騎士長)

■スタッフ:美術/横田 あつみ 照明/大島 祐夫 衣裳/増田 恵美 メイク/床山/野村 麻由美 技術監督/尾崎 要 衣裳製作/岡本 嚇子 舞台監督/齋藤 玲(札幌文化芸術劇場 hitaru) 原語指導/エルマンノ・アリエンティ 副指揮/粟辻 聡、塚田 馨一、木元 陸人 演出助手/橋詰 陽子、三輪 菜 コレペティートル/伊藤 千尋、松岡 亜弥子、吉泉 善太 アシスタントピアニスト/山田 結花、飯田 佳代子 hitaruオペラプロジェクト コーディネーター/江川 佳郎

もっとhitaruのドン・ジョヴァンニを楽しむ方法

「ドン・ジョヴァンニ」の魅力をギュギュッとコンパクトに楽しんでもいただけるハイライト・コンサートを開催。「本格的なオペラを観るのは初めてで少し心配…」「気軽にオペラを楽しんでみたい」というオペラ初心者の方にもぴったりのコンサートです。もっと深く「ドン・ジョヴァンニ」を知りたいという方には、札幌大谷大学 千葉 潤学長が作品の見どころ・聴きどころを解説するレクチャーイベントもおススメです。本公演と合わせて関連事業もお楽しみください。

札幌大谷大学・札幌文化芸術劇場 hitaru連携事業 アートプログラム2024「ドン・ジョヴァンニ」見どころ・聴きどころ

2024年12月13日(金) 19:00開始
会場/クリエイティブスタジオ(札幌市民交流プラザ3階)
講師/千葉 潤(札幌大谷大学学長)
出演/針生 美智子(ソプラノ)、鎌倉 亮太(ピアノ)
参加料金(全席自由・税込)/1,000円 定員/170名(事前申込制)
申込期間/2024年10月7日(月)~11月8日(金)

申込方法・
公演詳細は
こちら▶



「ドン・ジョヴァンニ」公演特設HPや、札幌文化芸術劇場 hitaru公式SNSでは、オペラプロジェクトの最新情報をお届けしています。オペラ制作の裏側を紹介する「稽古場から」は、出演者・スタッフの稽古の様子を記録した写真がもり沢山!そして、札幌市民交流プラザ公式YouTubeチャンネルでは、「ドン・ジョヴァンニ」の解説動画や、出演者・スタッフのメッセージ動画を順次公開予定です。ぜひチェックしてみてくださいね♪

最新情報
を
チェック

ドン・ジョヴァンニ
特設HP



札幌文化芸術劇場 hitaru
公式Xアカウント
@theater_hitaru



札幌文化芸術劇場 hitaru
公式Facebookアカウント
@札幌文化芸術劇場 hitaru

札幌市民交流プラザ
公式YouTubeチャンネル
@SapporoCommunityPlaza



札幌文化芸術劇場 hitaru
公式Instagramアカウント
@sapporoculturalartstheater



「ドン・ジョヴァンニ」への誘い~ハイライト・コンサート

2025年1月19日(日)14:00開場/15:00開演

会場/札幌文化芸術劇場 hitaru

指揮/粟辻 聡

出演/hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」カヴァーキャスト
チケット料金(全席指定・税込)/一般1,000円、U25 500円

公演詳細は
こちら▶

